

福沢小学校 令和4年度学校だより

福まなびや

学校教育目標

「自ら学び 共に考え 行動する子ども」

○しっかり聴く ○はっきり話す

○じっくり考える子 ○進んで運動する

○力を合わせて活動する

明日も楽しみな学校

令和4年11月14日

10月29日(土) 運動会

仲間 ～共に信じ合い最後まで～



青い空にさわやかな風吹く、運動会日和。正門前には開門が待ちきれない子どもたちがたくさん集まってくる朝でした。今年度の運動会は、感染症対策として1・2年生、3・4年生、5・6年生の3部制としました。グラウンドに出ていないときは、教室にてオンライン中継で応援です。ただし、5・6年生は運動会のスタッフとして、ずっと役割を受け持ちました。

今年度、福沢小学校運動会のポイントは大きく3つ。1つ目は、2学年が教え合い助け合って練習したダンスや組み立て体操。学年ごとに、一生懸命練習し、チームワークを磨いた団体のリレーなどの競技。これは、福沢小学校の子どもたちが力を合わせて夢中で練習し、みんなで喜び合えることに取り組みたいという先生たちの強い願いでもありました。2つ目は、委員会活動です。5・6年生が委員会ごとに仕事を分担して、すべての場面で活躍しました。開閉会式の進行、採点、決勝審判、ラジオ体操、応援、用具、救護、さらに受付や写真撮影も子どもたちの力で行いました。3つ目は色別選抜リレー。クラスの代表が全力を尽くす姿を、みんなで応援することができました。

保護者の皆様には、制約のある中での応援となったかと思いますが、あたたかい応援とご協力のおかげで、スムーズな運営ができました。本当にありがとうございます。今年度の運動会はいかがでしたでしょうか？

運動会より以前に、校内放送で6年生の運営委員会の委員長さんが「うまくいかないときもあきらめず、仲間と支え合っていきましょう。本番はその練習の成果を発揮しましょう。そのためにも、練習の1日1日を大切に頑張っていきましょう。」と話していました。いい言葉だなあと思いました。充実した運動会に向けた取り組みができた子どもは、きっとぐんと成長していると思います。

さあ!またそれぞれの学年で、新たな目標をもって取り組んでいきます。子どもたちの2学期、楽しみですね。

運動会前には…

きれいな運動場に

10月15日(土)には、PTA役員有志の皆様と飛び入り参加してくれた子どもたちで除草作業を行いました。運動会を気持ちよく迎えようとの思いをもって、校庭フェンス周りや日頃できないプール周辺など軽トラック4回分の枝や草が取り除かれて、さわやかになりました。

さらに、花壇ボランティアの方々、スクールコーディネーター、支援員さん、庁務員さんなどなど、福沢小を支えてくださる縁の下の力持ちの皆様にご協力いただき、きれいな運動場、校庭での運動会ができました。子どもたちも、草取りや落ち葉拾いががんばりました。



福沢幼稚園の応援隊

1・2年生の練習を、福沢幼稚園の皆さんが見学と応援に来てくれました。かわいいお客様を前にして、いつもより少し背筋が伸びて、元気いっぱいダンスを披露した1・2年生でした。



衣装を着て気合が入る!

3・4年生のソーラン節の練習で、初めて衣装を着て運動場に立った日は、子どもたちのワクワクが最高潮でした。本番をイメージして、やる気もアップ。格好いい! 背中に書かれた選抜抜いた一文字には、それぞれの意味や願いが込められているのです。本番はさらにいい笑顔でした。



～9・10・11月の学習活動から 【地域の方々の力に支えられて】～

稲刈り



さつまいも掘り



働く自動車



環境トリサイクル



この秋は、特に様々な学年で地域の方々のご協力で、学びの場が広がっていました。

5年生は、田植え体験をさせていただき、自分たちでもバケツ稲を育てながら、米作りを学んできました。田んぼで見事にこうべを垂れた稲穂の揺れを感じながらの作業です。はじめはおっかなびっくりな様子でしたが、教えてくださる瀬戸さんの見事な鎌さばきを真似ながら、力を合わせて刈っていました。次第にコツをつかんでサクッと刈れる気持ちよさも味わっていました。でも、すべて刈り取るのは、かなりの重労働であることも体感していました。

2年生は、さつまいも掘りです。掘り方を杉本さんに教わって、いも掘りスタート。なかなか掘れないと、「杉本さん助けて～」とちゃっかり手伝ってもらおう姿も。土の中からさつまいもがつかまって出てきて大歓声。大きないもを何人かで一緒に掘り出して「やったあ!」の笑顔。「苗1本から、こんなに生まれるの?」と驚いている子もいました。苗や種から、実になることって、不思議です。植物の素晴らしさを体感中です。

1年生は、国語の「じどう車くらべ」で、本物の働く自動車を見せてもらいに、(株)下田組さんに行ってきました。モーターグレーダー、アスファルトフィニッシャー、シャベルローダー。これらの車はどんなお仕事をする車かわかりますか?動かしながら説明していただき、子どもたちの質問も止まりません。「この前、道路の工事で見かけたよ。」というような、普段から興味をもって見ている子もいて、質問コーナーはさらに盛り上がりしました。

4年生は、あしがら環境保全の方々が、オンラインと実際のハイブリットでの出前授業をしてくださいました。現地と直接つないで、目の前ではなかなか見られないリサイクルの様子をわかりやすい映像で見ることができ、実物を提示しながら直にお話しいただき、子どもたちは興味津々でした。

子どもたちの学びは、ただ教室で考えているだけではありません。実際にやってみたり、行ってみたりしながら気付いたり、納得したり、実感したりすることが大切です。まさに百聞は一見に如かずです。でも、何より、その道を究めた方々と出会い、直接お話を伺うことは、子どもたちにとって何にも代えがたい経験となります。インターネットで見るともよいのですが、実際に体験することをこれからも大事にしていきたいと考えています。ご協力いただいている皆様に感謝いたします。

～学校保健委員会 10/14～

学校保健委員会とは、子どもたちが生涯を通して健康で安全な生活を送ることができる力「生きる力」を身に付けるため、主に子どもたちの健康の問題を研究協議し、健康づくりを進めていくという会です。

今年度のテーマは、「メディアと睡眠」。保健委員会の子どもの楽しい寸劇風の発表をオープニングに、小田原保健福祉事務所足柄上センターの保健師であり看護師でもある岩本様を講師にお迎えし楽しい雰囲気では進みました。ご参加いただいた保護者の方々・6年生児童・教員で、より良い睡眠という視点から、メディアとの付き合い方を見直すよい機会となりました。

子どもたちから、「眠れないときはどうしたらよいの?」というように、自分の健康を考えた質問が次々に出され、有意義な時間となりました。



ふくざわ学級

～みんなでさつまいも掘り～



「ふくざわやおや」をめがけて、みんなで育てたさつまいも。掘ったり運んだり、それぞれの役目をもって楽しみながら取り組みました。保護者の皆様、お力添え、ありがとうございます!



緑の羽根募金

ご協力ありがとうございました。